



# うおづ 社協だより

Vol.181  
2024  
**11**



最優秀賞  
星の杜小6年 米山 莉央さん



魚津市共同募金委員会会長賞  
清流小3年 今井 律寿さん

10/1火~

**赤い羽根共同募金運動実施中!!** | ご協力  
お願いします。/

## 令和6年度 子どもたちの募金箱コンクール

子どもたちが、「ふくし」を考えるきっかけになればと今年度も募金箱コンクールを開催しました。  
市内小学校からやさしい気持ちと豊かな発想にあふれた79作品の応募がありました。

- 特別賞** よつば小2年 米山 日向さん      よつば小4年 轡田 智広さん
- 入選** 道下小2年 金子 佑都さん      清流小4年 佐々木 愛美さん      清流小3年 佐々木 陽路さん



魚津市社会福祉協議会会長賞  
道下小4年 金子 結菜さん

### 特集

## 日常生活自立支援事業

～あなたの暮らしの「安心」をお手伝いする事業です～

もくじ

令和5年度事業報告・決算報告 ..... P4  
 ふくしピックアップ ..... P5  
 支える人を支える募金 赤い羽根共同募金... P6



社会福祉法人 魚津市社会福祉協議会  
 〒937-0801 魚津市新金屋2-13-26  
 TEL(0765)22-8388・FAX(0765)22-8390  
 E-mail: info@uoshakyo.net (代表)





# 日常生活自立支援事業

あなたの暮らしの「安心」をお手伝いする事業です。

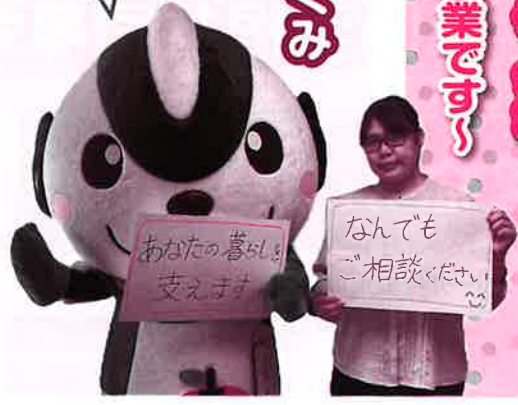


「福祉サービスを利用したいけれど、手続きの仕方がわからない」「銀行に行ってお金をおろしたいけれど、自信がなくて誰かに相談したい」「郵便物が届いても、手続きがわからなくなってきた」

毎日の暮らしのなかにはいろいろな不安や疑問、判断に迷ってしまつていただくことがあります。日常生活自立支援事業は、このような場合に、福祉サービスの利用手続きや、金銭管理のお手伝いをして、住み慣れた地域で安心して暮らせるようにサポートします。

## サービスの流れ

まずは、社会福祉協議会に連絡ください。そこから手続きがスタートします。



	<b>① 魚津市社会福祉協議会へ相談</b>		
	<b>② 専門員が訪問</b> 職員が訪問し、お話を伺います。		
	<b>③ 面談・調査・本人の意思確認</b> 事業内容を説明し、ご本人の必要とされるサービスをご相談します。		
	<b>④ 契約締結・支援計画の作成</b> 契約内容とサービス内容について再度ご本人の意思を確認し、契約を締結します。		
<b>⑤ サービス開始</b> 生活支援員が支援計画に基づいてサービスを提供します。			
<b>有料</b>	<b>無料</b>		

## サービス内容と利用料

<p><b>① 福祉サービスの利用援助</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 福祉サービスについての情報提供や利用手続きのお手伝い</li> <li>● 福祉サービス利用料の支払いなど</li> </ul>	<p><b>② 日常的な金銭管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 公共料金などの支払いや年金受領の確認</li> <li>● 預金から生活費の払い戻しなど、日常的なお金の管理のお手伝い</li> </ul>
<p><b>③ 書類等の預かり</b></p> <p>定期預金通帳や年金証書など無くしては困る大切な書類の預り</p> <p>※貴金属や骨董品などはお預かりできません。</p>	<p><b>利用料について</b></p> <p>1回利用につき 1,300円 事務費/月 300円</p> <p>※令和7年4月以降については利用料改定を予定しています。</p>

## どんな人が利用できるの？

判断能力が不十分な方（認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者など）で、日常生活を送るうえで必要なサービスを自分だけでは利用することが困難な方が対象です。

※医師による認知症の診断や、療育手帳・精神保健福祉手帳の有無は問いません。

※契約行為が理解でき、ご本人の利用希望の意思が確認できることが前提となります。

## 生活支援員さんの活動をクローズアップ



生活支援員  
大門 雅子 さん

生活支援員の活動が3年目の大門さん。「活動が楽しい」と話される大門さんに、支援員の活動や活動を始めたきっかけなどを聞きました。

**支援員の活動はどのくらいのこととしていますか？**

私に関わっている方の場合、お金の支払いや生活費のお渡しなどの金銭管理の支援を行っています。本人の代わりに銀行に行き、手続きなど行っています。また、生活での困りごとや提出が必要な書類が届いていないかなど確認を行っています。

**生活支援員活動を始めたきっかけは？**

もともと、社協でホームヘルパーとして働いていました。ヘルパーを退職する際に、支援員をやってみないかと声をかけていただいたのが始めたきっかけです。また、支援員として活動している友達から、支援員についての話を聞いていたので、お手伝いできたらと思い始めました。

**支援員を始めるにあたって不安や迷いはありませんでしたか？**

やはり、初めて会う方に受け入れてもらえるか不安で緊張しました。また、支援員は金銭管理といったお金を扱う支援を行うため、信頼関係をつまく築くことができるか不安でした。

でも、活動を行ってみると、専門員のサポートがあり、不安はなくなり、楽しく活動ができています。

**活動を通してやりがいを感じる時はどんな時ですか？**

訪問した際に、喜んでもらえることややりがいに繋がっています。訪問すると、「今日やったねえ」待っていたの」と言ってくたさると活動してよかったなと感じます。

**支援で大切にしていることは何ですか？**

寄り添うことを大切にしています。その方が話す言葉から、不安や悩みなど訴えていることを逃さないように支援を行っています。今後も、楽しく安心して暮らし続けることができるよう、支援を行っていきたくと思っています。



## 支援日のスケジュール

13:00



社協にて、本日の支援内容を確認。通帳を預かり、利用者宅へ。

13:10



支援内容を一緒に確認、銀行手続き代行。

13:30



利用者宅を訪問し、お金の受け渡し。郵便物の確認を一緒に行く。

13:50



社協に戻り、支援内容の報告。通帳受け渡し、支援終了。

お問合せ

魚津市社会福祉協議会内  
地域福祉課相談支援係

〒937-0801 魚津市新金屋2-13-26  
電話 0765-22-8388

暮らしの安心を支える生活支援員さんを募集しています

- 20歳以上で福祉に関心をお持ちの方
- 月1～2回程度活動できる方（1回の活動、1時間程度となります。）  
※活動には、1時間当たり1000円支給されます。



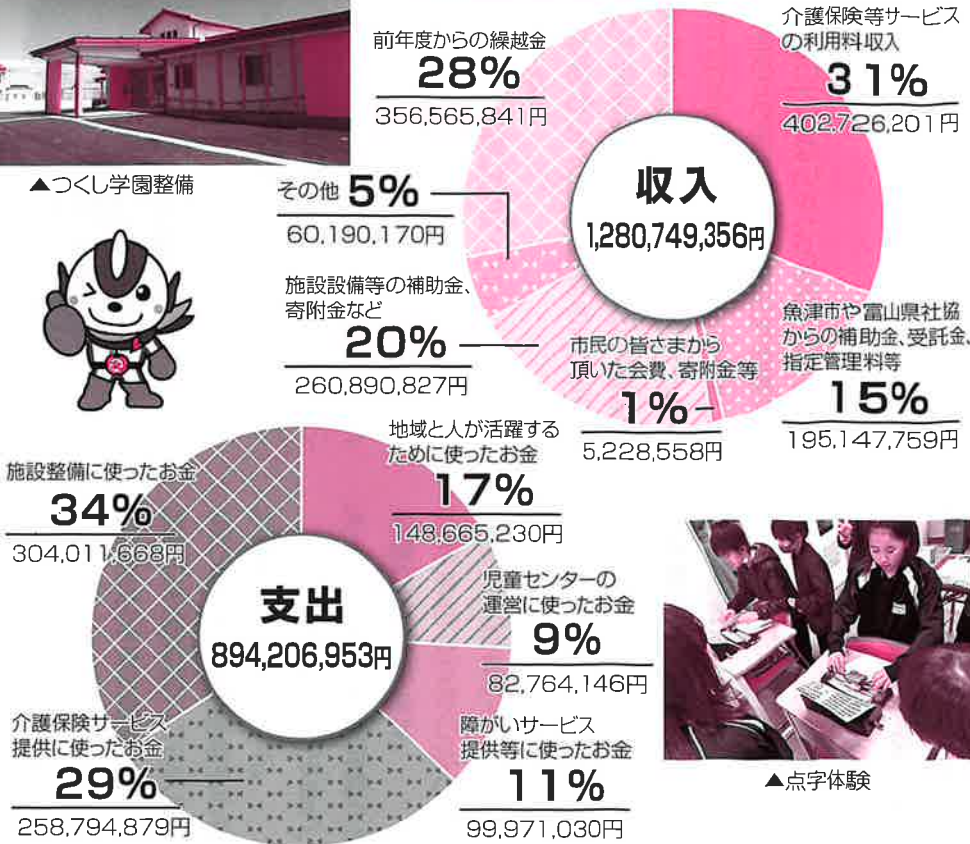




▲つくし学園整備



令和5年度 収支決算



▲点字体験

少子高齢化や人口減少の進行、家族機能や社会構造の変化等を背景に、地域における支え合いの機能の脆弱化する中で、個人や世帯が抱える生きづらさが複雑化・多様化しています。  
これらの状況に対応するため、すべての人が地域での暮らしに喜びと満足が得られるよう伴走型支援で取り組みました。

社会福祉法人魚津市社会福祉協議会  
令和5年度 事業報告及び収支決算報告

収入-支出=386,542,403円は令和6年度への繰越金となります。

※詳細は当会ホームページに掲載しておりますので、ご覧ください。

受賞おめでとうございます

魚津市の福祉の発展に尽くされた方々です。  
今後ますますのご活躍を期待しています。



第73回魚津市社会福祉大会表彰式の様子

魚津市社会福祉協議会会長表彰 (順不同・敬称略)

- 民生委員児童委員  
浦田 孝子 中田 后子  
廣濱小百合 林 幸子
- 社会福祉団体の役員 民生委員児童委員  
中村 康昭
- 施設職員  
石山 千恵 高木 晴美  
西山 晴海 澤田 翔子  
三谷 佐知代
- 福祉推進員  
小熊 房江 石川 美幸  
長島 純子 山瀬 広美  
西川 浩
- ボランティア活動者  
城崎 弓子 田林 富子

魚津市社会福祉協議会会長感謝状 (順不同・敬称略)

- 魚津善意銀行事業に多額の寄附をされた方、団体  
(故)澤崎 寛 (故)中森 重義  
(故)木下 正子  
株式会社関口塗料 社会福祉法人魚津保育会職員一同
- 児童発達支援センターつくし学園整備に多額の寄附をされた方、団体  
野島比呂司 原 愛衣 本元 義明  
石浦 寛太 馬場 均 廣世 敏晃  
本元 静子 田村 良子  
障害者を支える会 有限会社寺崎設備工業所  
株式会社マツバラ工務店 古崎電設株式会社  
株式会社関口塗料 有限会社広世金型  
株式会社アイザック 有限会社獺場商店  
魚津市手をつなぐ育成会  
いしかわ信用金庫本店営業部信金会
- 児童発達支援センターつくし学園整備に多額の備品を寄贈された団体  
上野方地区社会福祉協議会 株式会社アイザック・ユー

富山県社会福祉協議会会長表彰 (敬称略)

- 優良社会福祉協議会  
本江地区社会福祉協議会

# ふくし トピックス

9/29 魚津市防災訓練

大規模災害に備えるために  
設置訓練を行いました。



## 災害救援ボランティアセンター

災害ボランティアセンターは、災害時に設置される被災地でのボランティア活動を円滑に進

めるための拠点です。被災地へ駆けつけてくれるボランティアと被災者のニーズをマッチングし、ボランティアを派遣するなど大事な役割を担う場所です。



今回の訓練では市社協職員はもちろん、災害協定を結んでいるライオンズクラブ、新川青年会議所のみなさんにもセンタースタッフとして活動いただき、適切な運営を行えるよう、受付・ニーズ把握・マッチングといった実際の動きの訓練を行いました。

## つくし学園福祉避難所

つくし学園は魚津市と福祉避難所の設置運営について協定を結んでいます。大規模な災害が発生した場合、魚津市からの要請に基づき福祉避難所を開設、運営を行うこととなります。



今回が初めての開設訓練で、市からの要請を受けてから、避難される方の受け入れまでの一連の流れを訓練しました。



わからない災害に備えて、日々通園する子どもたちの安全確保はもちろんだ、地域の福祉施設としての役割を果たすために、日頃からの備えの重要性について話し合いました。

### SC通信

Part 1

SCとは、生活支援コーディネーターの略称です。

生活支援コーディネーターとは、「地域支え合い推進員」とも呼ばれ、各地域内で高齢者の生活支援サービスや介護予防サービスを提供している専門職です。高齢者を支え、地域で元気に生活できるように、生活支援コーディネーターは地域内にある住民組織や関係団体との調整役を果たします。

## SCが二押しする活動！ 通所型サービスB

通所型サービスBは、地域住民が主体になつてつくる「通いの場」です。



要支援1・2の方だけではなく、元気な高齢者や子ども、若い方など誰でも参加できます。

魚津市内には現在4カ所の団体があります。地域で元気に暮らし続けるため、仲間づくりや介護予防などを目的に工夫を凝らした活動を行ってまいります。



経田	道下	上中島	大町
コミュニティ カフェ潮風	コスモス	サロン上中島 ひだまり	角川すみれ会
コミュニティ カフェ潮風	青島2区 公民館	吉野 公民館	角川 町内会館
月曜日 木曜日 土曜日	木曜日	金曜日	木曜日

次回からはそれぞれの通所Bの様子をお伝えします。お楽しみに！

「通所Bに参加してみたい」「通所Bをやってみたい！」などご相談ください。  
地域福祉課 ☎221-833888



# 支える人も 支える募金



本年も10月1日より、赤い羽根共同募金運動が始まりました。ご協力をお願いします！

じぶんの町に、困っているひとがいる。その人達が一番必要としているもの、それは人のチカラです。手をとって、支えてくれる人の存在です。では、その活動資金は、どうしましょう。赤い羽根共同募金は、困っている人を「支える人を支える募金」です。



## 赤い羽根共同募金

共同募金は「じぶんの町を良くするしくみ。」です。魚津市で集まった募金の約7割は、魚津市の困ったことのために使われます。残り3割は県の福祉や災害への備えになります。支えられたり、支えたり。みんな赤い羽根でつながっています。



### 助成団体活動紹介

#### 魚津あったか食堂運営委員会

魚津あったか食堂は、共稼ぎ家庭やひとり親家庭のこどもたち、生活にお困りの方に、月に1回温かい食事の提供をしています。「食事を通じて、体も心もほっこりできる笑顔あふれる時間を作りたい」と献立作りから調理、配達など多くの方がボランティアで活動に参加しています。ここ数年は、コロナ禍のためお弁当の配達という形で食事の提供を続けてきました。本来の目的である食堂に集まって楽しく食事する場を作りたいと、この度再開する運びとなりました。皆さんに直接会えることを楽しみにしています。

### あったかいごはんをみんなてたべよう



再開します！

日にち	12月21日(土)
受付	11:30~
オープン	12:00~
場所	旧百楽荘
料金	大人 200円 高校生以下 無料



抽選で5名の方にうおっしゃくぐッズが当たる！

## プレゼントクイズ

暮らしの「安心」をお手伝いする事業

〇〇〇〇〇〇〇〇 支援事業

はがき、メールまたはFAXに下記の事項を記載のうえ、お送りください。  
抽選で5名の方へうおっしゃくぐッズをお送りします。  
①氏名 ②年齢 ③住所 ④電話番号 ⑤クイズの答え ⑥「社協だより」の感想  
応募締切 令和6年11月30日消印有効  
応募先 〒937-0801 魚津市新金屋2丁目13番26号 魚津市社会福祉協議会 総務課  
TEL22-8388 FAX22-8390 E-mail:soumu@uoshakyo.net  
※当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。

公式Instagramはじめました！



@UOSHAKYO

Instagramでは、本会の活動をより身近に感じていただけるよう情報を発信しています。